

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第2区分
 【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公開番号】特開2004-130390(P2004-130390A)
 【公開日】平成16年4月30日(2004.4.30)
 【年通号数】公開・登録公報2004-017
 【出願番号】特願2003-351155(P2003-351155)
 【国際特許分類】

B 2 3 K 9/09 (2006.01)

B 2 3 K 9/095 (2006.01)

H 0 2 M 9/00 (2006.01)

【F I】

B 2 3 K 9/09

B 2 3 K 9/095 5 0 1 A

H 0 2 M 9/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月6日(2006.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

溶接電源を制御する方法であって、
 電圧を有する周期的C V出力を提供することと、
 各サイクルを少なくとも2つのセグメントに分割することと、
 出力パラメータを少なくとも1つの前記セグメントの内部で複数回サンプリングを行うことと、

前記C V出力を、前記少なくとも1つのセグメントの内部で実行された前記サンプリングに
 応答して前記少なくとも1つのセグメントの内部で制御することと、

前記パラメータを少なくとも第2の前記セグメントの内部で複数回サンプリングを行う
 ことと、

前記少なくとも第2のセグメントの内部で実行された前記サンプリングに
 応答して前記C V出力を前記少なくとも第2のセグメントの内部で制御することと、

を含む、溶接電源を制御する方法。

【請求項2】

更に、前記パラメータを各前記セグメントの内部で複数回サンプリングを行うことと、
 各前記セグメントの内部で実行された前記サンプリングに
 応答して前記C V出力を前記セグメントの各々の内部で制御することと、
 を含む、請求項1に記載の溶接電源を制御する方法。

【請求項3】

前記パラメータのサンプリングは出力電力をサンプリングすることを含む、請求項1に
 記載の溶接電源を制御する方法。

【請求項4】

前記パラメータのサンプリングは負荷の抵抗をサンプリングすることを含む、請求項1
 に記載の溶接電源を制御する方法。

【請求項5】

前記パラメータのサンプリングは出力電圧をサンプリングすることを含む、請求項 1 に記載の溶接電源を制御する方法。

【請求項 6】

前記サンプリングに応答して制御することは各前記セグメントの内部のウィンドウにおいて実行され、ここで、該ウィンドウは各前記セグメントの始まりと終わりの少なくとも一方にまで延びていない、請求項 1 に記載の溶接電源を制御する方法。

【請求項 7】

前記 C V 出力はパルス化された出力である、請求項 1 に記載の溶接電源を制御する方法。

【請求項 8】

前記 C V 出力は C M T 出力である、請求項 1 に記載の溶接電源を制御する方法。